

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

028	1002	事務事業名	学校給食事業		細事務事業名			公的関与	7				
課名	学校給食センター	係名	学校給食センター係		電話番号	089-966-6322		メールアドレス	kyusyoku@city.toon.ehime.jp				
事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	直営	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	2 学校教育の充実		主要施策	(6) 学校給食の充実					
事業の対象	幼・小・中の園児、児童、生徒				根拠法令	学校給食法							
事業の目的	最終的	子ども達が食についての正しい知識や食習慣を身に付け、心身ともに健全な成長を促す重要な意義と役割を担っていきます。			今年度								
活動内容	給食安全管理				給食物資納品・検収								
	献立作成												
	給食物資発注												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
	学校給食における地産地消の使用割合		センター使用野菜品目数分のセンター使用東温市産野菜品目数 × 100		%	目標 30 実績 35	30 47	48	50				
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	一般財源	42,916 千円	43,903 千円	47,161 千円									
計(A)	42,916 千円	43,903 千円	47,161 千円										
人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	14,868 千円	2.000 人	15,108 千円	2.000 人	15,076 千円						
	臨時職員工数・経費	1.000 人	1,711 千円	1.000 人	1,711 千円	1.000 人	1,702 千円						
全体事業費(A+B)		59,495 千円	60,722 千円	63,939 千円									
一次評価者	学校給食センター係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	児童・生徒の心身の健全な発達のために必要な事業です。												
有効性	栄養面はもちろん、食育面からも給食の果たす役割は非常に大きいです。												
達成度	地場産食材使用状況、組織作りなど行い、今回は概ね達成していますが、季節的な物・揃わない物があったりしたので改善いきます。												
効率性	人件費の削減として、正規職員の退職による補充は嘱託職員としてコスト削減を実施しています。												
当面の課題	地元産の新鮮な野菜等を活用拡大と残飯を含む一般ごみの資源化にも努めます。												
改革計画	地元生産農家組合等の連携強化に努めていきます。												
二次評価者	学校給食センター所長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	一般ごみの資源化については、平成23年度から予算化して取り組みを始めてください。地産地消の取り組みでは、東温市は県内トップクラスの成果を上げていますが、生産組合の拡大に努めて一層充実を図ってください。												

東温市事務事業評価シート 平成21年度実施事業対象

028	1003	事務事業名	学校給食センター施設管理事務	細事務事業名		公的関与	7						
課名	学校給食センター	係名	学校給食センター係	電話番号	089-966-6322	メールアドレス	kyusyoku@city.toon.ehime.jp						
事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間 年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
総合計画	政策目標	第3章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	2 学校教育の充実		主要施策 (6) 学校給食の充実						
事業の対象	学校給食センターの施設と設備			根拠法令	学校給食法								
事業の目的	最終的	給食センターを安全・快適に運用できるよう維持管理に努めます。			今年度								
活動内容	施設管理、備品管理、清掃業務、保守点検等を行います。												
成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	最終目標				
			業務の性質上、指標設定になじまない。		目標								
					実績								
					目標								
					実績								
					目標								
				実績									
予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
直接事業費		平成 20 年度決算	平成 21 年度決算	平成 22 年度予算	備考								
	国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	一般財源	0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)	0 千円	0 千円	0 千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	743 千円	0.100 人	755 千円	0.100 人	754 千円						
	臨時職員工数・経費	0.100 人	171 千円	0.100 人	171 千円	0.100 人	170 千円						
全体事業費(A+B)		915 千円	927 千円	924 千円									
一次評価者	学校給食センター係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	法に基づき設備の保守点検等、委託する必要があります。												
有効性	給食センター維持管理のため継続して行う必要があります。												
達成度	施設整備及び衛生管理は達成されています。												
効率性	契約の内容の見直しをしていく必要があります。												
当面の課題	施設機器整備等の保守点検と効率的な管理と経費の節減を図る必要があります。												
改訂計画	適正な保守を行い、機械設備の効果的な修理等を行ないます。												
二次評価者	学校給食センター所長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	学校給食法に基づく衛生管理は、給食の安全性確保のため欠くことはできません。適切な保守点検により施設設備の延命を図ってください。また新技術の情報収集もおこたらず低コストで効果的な衛生管理が必要です。												